

## 【 種・社会福祉 例題 1 】

「児童養護施設入所児童等調査の概要（平成30年2月1日現在）」にみる社会的養護の状況に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 里親委託となった児童の委託経路をみると、「児童養護施設から」が最も多く、次いで「家庭から」、「乳児院から」の順となっている。
2. 児童自立支援施設における入所児童の就学状況をみると、「小学校高学年」が最も多く、次いで「小学校低学年」、「中学校」の順となっている。
3. 乳児院の入所児童のうち、被虐待経験のある児童が受けた虐待の種類をみると、「身体的虐待」が最も多く、次いで「心理的虐待」、「ネグレクト」の順となっている。
4. 児童養護施設の入所時の児童の保護者の状況をみると、「両親ともいない」が最も多い。
5. 母子生活支援施設への入所理由をみると、「配偶者からの暴力」が最も多い。

## 【 種・社会福祉 例題2 】

リッツァの「マクドナルド化」論に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つあるが、それらはどれか。

- ア. マクドナルド化とは、マクドナルドに代表されるファスト・フード店が世界中で店舗数を増やしている現象のことであり、専ら外食産業で起きている事態を表す概念である。
- イ. マクドナルド化が進むことで、同質的な人々が結び付く機械的連帯から、異質な他者が相互依存的に結び付く有機的連帯へと、人々の連帯のあり方が変化する。
- ウ. マクドナルド化が進む過程では、効率性を高めるために、合理化が徹底されていくが、そのことはときに非合理的な帰結をもたらす。
- エ. マクドナルド化が進むと、マニュアルに沿って働くのではなく、個々の従業員の自由な発想に基づく創造的な働き方が奨励される。
- オ. マクドナルド化の否定的な影響の一つは、それが顧客や従業員の脱人間化をもたらすことである。

- 1. ア, イ
- 2. ア, オ
- 3. イ, エ
- 4. ウ, エ
- 5. ウ, オ

### 【 種・社会福祉 例題3】

フリードマンらが行った実験に関する次の文中の  に入る用語はどれか。

実験者は、「交通安全の市民会」の者と称して戸別訪問を行い、「『気をつけて運転しましょう』と下手な字で書かれた巨大な看板を玄関先に1, 2週間設置させてほしい」という大きな要請を行った。この要請のみを行う統制条件では、承諾率は16.7%であった。しかし、「『安全運転』と書かれた10センチ角のシールを窓か車に貼ってほしい」という小さな要請を行った後に、前述の大きな要請を行った条件では、承諾率は76.0%の高さであった。この結果が示す、人から承諾を引き出す技法を・テクニックという。

1. フット・イン・ザ・ドア
2. ドア・イン・ザ・フェイス
3. セルフ・ハンディキャッピング
4. リスキー・シフト
5. ローボール